

国道10号 門川日向拡幅事業について

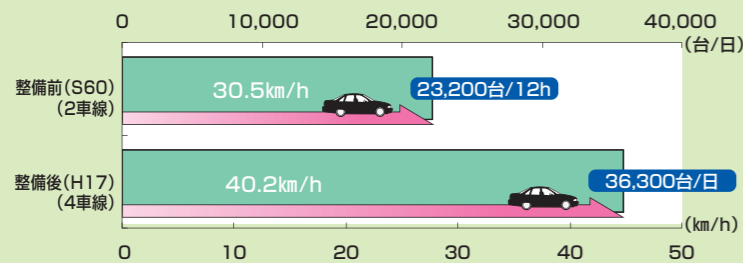
国道10号は北九州市を起点とし大分市、宮崎市を経て鹿児島市に至る延長約473kmの九州東部を縦貫する主要幹線道路です。
 門川日向拡幅事業は、宮崎県東臼杵郡門川町大字加草～同県日向市大字平岩間の交通混雑解消を図るために計画された現道拡幅事業です。昭和45年度に調査を開始し、同年度に7～8工区間(L=8.7km)を事業化しました。その後、原町地区の渋滞解消を目的とし、平成6年度に9工区(L=1.1km)を、平成10年度には財光寺地区の渋滞解消を目的として10工区(L=3.0km)を事業延伸しています。平成21年度までに7,8,9工区および10工区の新生町交差点付近～長江交差点(L=0.7km)を供用し、引き続き残りの区間についても整備を進めています。

国道10号 門川日向拡幅整備効果

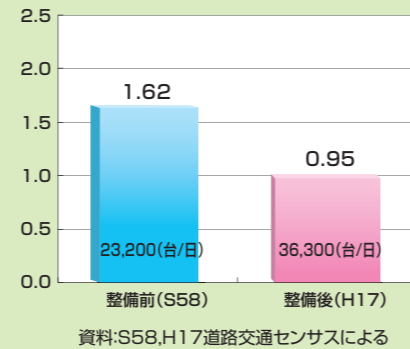
交通渋滞の緩和

●交通量が増えても、拡幅により容量が増すため混雑が緩和され、快適に走行できます。

◎門川・日向地区における交通量・旅行速度の推移



◎門川・日向地区における交通混雑の推移

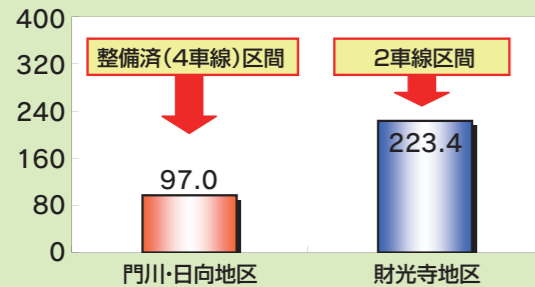


交通安全の確保

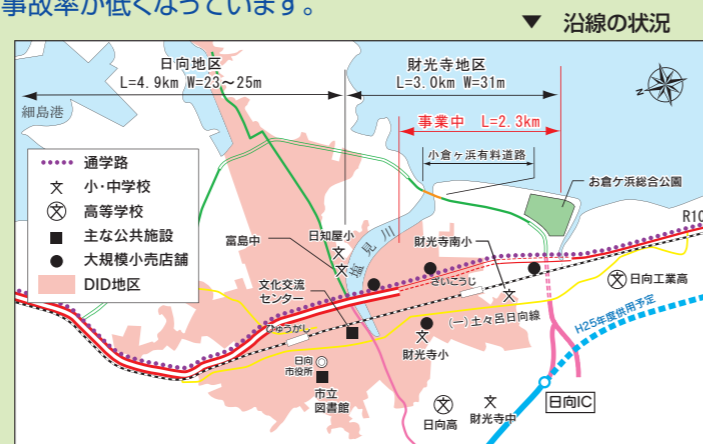
●4車線に拡幅された区間は、混雑が緩和され、事故率が低くなっています。

◎整備の有無による事故率の比較

(単位:件/億台キロ)



資料:(H17～H20)交通事故統合データベースによる



▲ 整備前の歩道の状況(財光寺地区)



▲ 整備後の歩道の状況(財光寺地区)

国土交通省 九州地方整備局
延岡河川国道事務所

〒882-0803
延岡市大貫町1丁目2889番地
TEL.0982-31-1155

ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>
E-Mail
nobeoka@qsr.mlit.go.jp

H23.3

国道10号

門川日向拡幅



国土交通省 九州地方整備局
延岡河川国道事務所

お倉ヶ浜海水浴場



往還交差点付近の渋滞状況(延岡市方向を望む)



計画諸元

区 間: 東臼杵郡門川町大字加草
～日向市大字平岩

延 長: L = 12.8 km

幅 員: W = 23 ~ 25 ~ 31 m

構造規格: 第4種 第1級

設計速度: V = 60 km/h

事業化: 昭和45年度

標準断面図

(日向市 財光寺地区)

